

令和 6 年度

入学者選抜実技検査内容〔課題曲等〕

(大阪府立夕陽丘高等学校音楽科)

令和 5 年 9 月

大阪府教育委員会

令和6年度入学者選抜実技検査内容〔課題曲等〕

実技検査として、次のⅠ共通検査及びⅡ専攻別検査を実施する。なお、実技検査の日程等については、令和6年度大阪府公立高等学校入学者選抜実施要項を参照のこと。

Ⅰ 共通検査

聴 音	(1) 旋律聴音 ・ 12小節程度の旋律を聴き、ト音譜表に書き取る。 ・ 調号が一つまでの長調又は短調で、臨時記号を含む。 ・ 四分の三、四分の四、八分の六拍子の中から出題する。
	(2) 和音聴音 ・ ハ長調の三声（密集位置）の和音を全音符で書き取る。
視 唱	(1) コールユーブンゲン ・ 第一巻三度音程（原書 No. 18）～ 六度音程（原書 No. 41）から当日指定する1曲を見て歌う。
	(2) 新曲視唱 ・ 12小節程度の旋律を見て歌う。 ・ 調号が一つまでの長調又は短調で、臨時記号を含む。 ・ 四分の三、四分の四、八分の六拍子の中から出題する。
コールユーブンゲン、新曲視唱については、移動ド唱法、固定ド唱法のいずれでもよい。	

Ⅱ 専攻別検査

専攻実技は、次の(1)～(10)により実施する。

- (1) 専攻及び課題は別表のとおりとする。志願者は、それぞれの専攻の課題 a と b の演奏を行う。
- (2) 専攻及び受験曲名等の申告票を、出願の際に提出する。記載内容の出願後の変更は認めない。
- (3) 管楽器専攻のサクソフォンは、ソプラノ・アルト・テナー・バリトンのいずれでもよい。打楽器専攻の演奏楽器は、小太鼓又はマリンバとする。
- (4) ピアノ、マリンバ以外の演奏楽器は、各自持参とする。ただし、コントラバス、小太鼓については、検査会場の楽器を使用してもよい。（弓、スティック、マレットは各自持参のこと。）
- (5) 声楽の専攻実技検査の伴奏は、検査担当者が行う。
- (6) 器楽の専攻実技検査は、無伴奏で行う。
- (7) 課題 a については、ピアノ専攻は暗譜とし、他の専攻は、検査担当者が当日用の楽譜を用意する。
- (8) 課題 b については、声楽、ピアノ及び弦楽器専攻は暗譜とし、管楽器及び打楽器専攻で楽譜を見て演奏する者は、各自当日用の楽譜を持参する。
- (9) 課題 a、b ともに反復記号は省略して演奏する。（ただし、管楽器及び打楽器については、反復記号の省略は任意とする。）
- (10) 声楽、管楽器及び打楽器の課題 b については、出願の際、楽譜（写し）〔大きさはA4判〕を1部提出すること。

(別表) 専攻及び課題

1 声楽 ※課題 a、bともに反復記号は省略して演奏すること。

<p>a 「コンコーネ 50 番練習曲」 第 7 番、第 14 番の 2 曲のうち、当日指定する 1 曲を、母音 (ア・イ・ウ・エ・オのいずれか) で歌う。(楽譜を見て歌ってもよい。低声用、中声用、高声用のいずれかを用い、任意に移調しない。)</p>		
<p>b 次に示す 7 曲から任意の 1 曲を選び、暗譜で歌う。(歌詞は一番のみとする。)</p>		
曲 名	作曲者名	調 性 等
夏の思い出	中田 喜直	ニ長調、変ホ長調、へ長調から選ぶ。
浜辺の歌	成田 為三	へ長調、ト長調、変イ長調から選ぶ。
早春賦	中田 章	ニ長調、変ホ長調、へ長調から選ぶ。
Caro mio ben	ジョルダナーニ	ハ長調、変ホ長調、へ長調から選び、原語で歌う。
Nel cor più non mi sento	パイジェッロ	変ホ長調、へ長調、ト長調から選び、原語で歌う。
Nina	ペルゴレージ	ニ短調、ホ短調、ト短調から選び、原語で歌う。
Sebben, crudele	カルダーラ	ハ短調、ニ短調、ホ短調から選び、原語で歌う。

※声楽の課題 b については、出願の際に楽譜 (写し) [大きさは A 4 判] を 1 部提出すること。提出する楽譜の最終ページの裏面左下に、名前を記入すること。

2 器 楽

(1) 鍵盤楽器 ※課題 b の反復記号は省略して演奏すること。

ピ ア ノ	<p>a J. S. バッハ:「平均律クラヴィーア曲集 第 1 巻」 第 6 番 ニ短調 BWV851 から、フーガのみを暗譜で演奏する。</p>					
	<p>b 次に示す 6 曲のベートーヴェンのピアノソナタから任意の 1 曲を選び、その第一楽章を暗譜で演奏する。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">第 2 番 イ 長 調 Op. 2-No. 2</td> <td style="width: 50%;">第 7 番 ニ 長 調 Op. 10-No. 3</td> </tr> <tr> <td>第 4 番 変ホ長調 Op. 7</td> <td>第 11 番 変ロ長調 Op. 22</td> </tr> <tr> <td>第 6 番 へ 長 調 Op. 10-No. 2</td> <td>第 16 番 ト 長 調 Op. 31-No. 1</td> </tr> </table>	第 2 番 イ 長 調 Op. 2-No. 2	第 7 番 ニ 長 調 Op. 10-No. 3	第 4 番 変ホ長調 Op. 7	第 11 番 変ロ長調 Op. 22	第 6 番 へ 長 調 Op. 10-No. 2
第 2 番 イ 長 調 Op. 2-No. 2	第 7 番 ニ 長 調 Op. 10-No. 3					
第 4 番 変ホ長調 Op. 7	第 11 番 変ロ長調 Op. 22					
第 6 番 へ 長 調 Op. 10-No. 2	第 16 番 ト 長 調 Op. 31-No. 1					

(2) 弦楽器 ※課題 b の反復記号は省略して演奏すること。

ヴ ァ イ オ リ ン	<p>a 専攻実技課題曲集 No. 1 ヴァイオリンの課題 (楽譜を見て演奏してもよい。)</p>
	<p>b モーツァルト:協奏曲 第 3 番 (K. 216)、第 4 番 (K. 218)、第 5 番 (K. 219) の 3 曲から任意の 1 曲を選び、その第一楽章を暗譜で演奏する。(カデンツを除く。)</p>
ヴィオラ	<p>a 専攻実技課題曲集 No. 2 ヴィオラの課題 (楽譜を見て演奏してもよい。)</p>
	<p>b H. エクレス:ソナタ(ト短調・ヴィオラ用、ポール・クレンゲル編による。)の第一楽章及び第二楽章を暗譜で演奏する。</p>

チェロ	a 専攻実技課題曲集 No. 3 チェロの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b J. ウェルナー：「チェロ教則本」 No. 3、No. 6、No. 10 a、No. 11 a、No. 13 a、No. 17 a、No. 18、No. 20 の8曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。
コントラバス	a 専攻実技課題曲集 No. 4 コントラバスの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b F. シマンドル：「30エチュード」 No. 1、No. 2、No. 3 の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

- (3) 管楽器 ※課題bの反復記号の省略は任意とする。
 ※検査時間はaとbとを合わせて5分程度とする。

フルート	a 専攻実技課題曲集 No. 5 フルートの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
オーボエ	a 専攻実技課題曲集 No. 6 オーボエの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
クラリネット	a 専攻実技課題曲集 No. 7 クラリネットの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
ファゴット	a 専攻実技課題曲集 No. 8 ファゴットの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
ホルン	a 専攻実技課題曲集 No. 9 ホルンの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
トランペット	a 専攻実技課題曲集 No. 10 トランペットの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
トロンボーン	a 専攻実技課題曲集 No. 11 トロンボーンの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
チューバ	a 専攻実技課題曲集 No. 12 テューバの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
サクソフォン	a 専攻実技課題曲集 No. 13 サクソフォンの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）
ユーフォニアム	a 専攻実技課題曲集 No. 14 ユーフォニアムの課題（楽譜を見て演奏してもよい。）
	b 任意の1曲（楽譜を見て演奏してもよい。）

- (4) 打楽器 ※課題 b の反復記号の省略は任意とする。
 ※打楽器専攻の志願者は、小太鼓又はマリンバで受験する。また、検査時間は a と b とを合わせて 5 分程度とする。

小 太 鼓	a 専攻実技課題曲集 No. 15 小太鼓の課題 (楽譜を見て演奏してもよい。)
	b 任意の 1 曲 (楽譜を見て演奏してもよい。)
マ リ ン バ	a 専攻実技課題曲集 No. 16 マリンバの課題 (楽譜を見て演奏してもよい。)
	b 任意の 1 曲 (楽譜を見て演奏してもよい。)

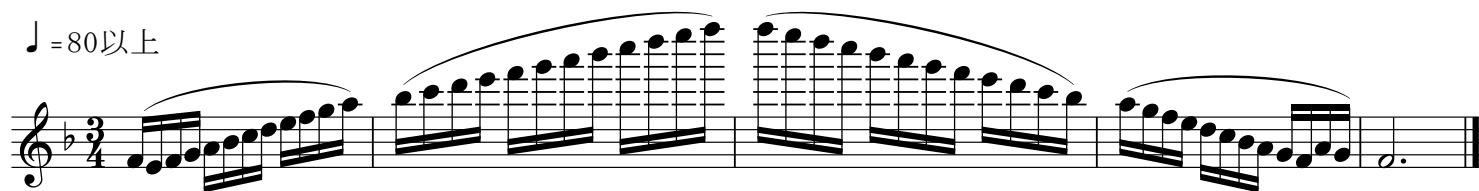
※管楽器及び打楽器の課題 b については、出願の際に楽譜 (写し) [大きさは A 4 判] を 1 部提出すること。提出する楽譜の最終ページの裏面左下に、名前を記入すること。

専攻実技課題曲集

(注) 速度の指定がある場合は、それによって演奏すること。

No. 1 ヴァイオリンの課題

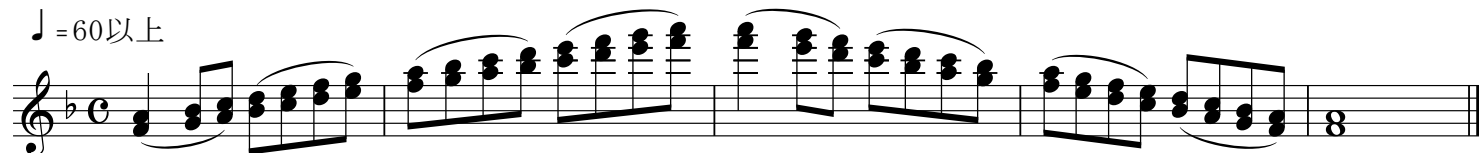
♩ = 80以上



♩ = 80以上



♩ = 60以上



No. 2 ヴィオラの課題

♩ = 80以上



♩ = 80以上



♩ = 60以上

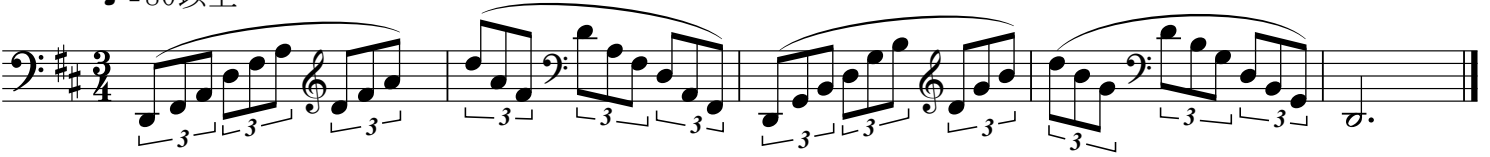


No. 3 チェロの課題

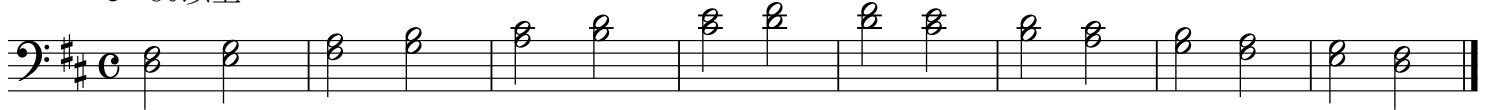
♩ = 80以上



♩ = 80以上

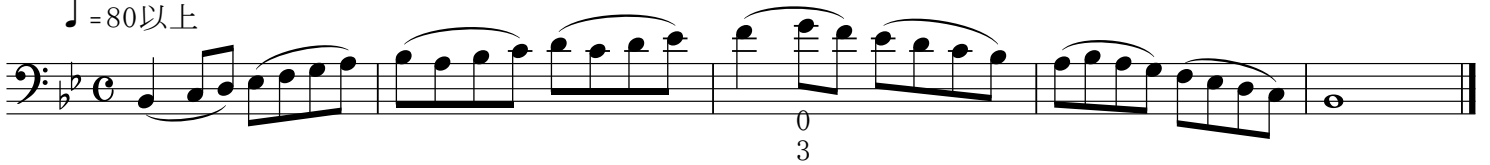


♩ = 80以上

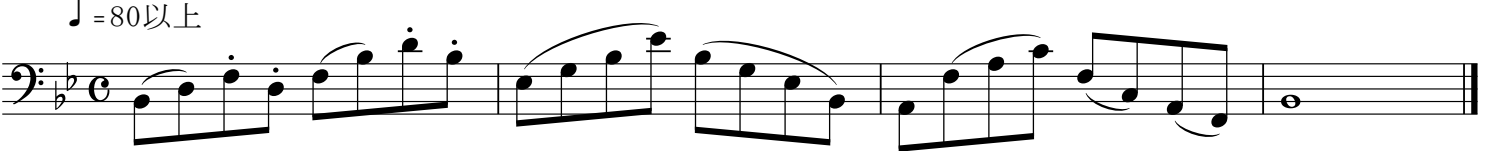


No. 4 コントラバスの課題

♩ = 80以上



♩ = 80以上



No. 5 フルートの課題

Musical score for No. 5 Flute exercise, consisting of five staves of music in treble clef, 2/4 time, and D major. The score includes various rhythmic patterns, slurs, and fingerings. The first staff features eighth-note runs with triplets. The second staff includes a sextuplet. The third staff has a triplet of eighth notes. The fourth staff continues with eighth-note patterns. The fifth staff features sextuplets and concludes with a final chord.

No. 6 オーボエの課題

Musical score for No. 6 Oboe exercise, consisting of four staves of music in treble clef, 2/4 time, and B-flat major. The score includes various rhythmic patterns, slurs, and fingerings. The first staff features eighth-note runs. The second staff includes triplets. The third staff continues with eighth-note patterns. The fourth staff features sextuplets and concludes with a final chord.

No. 7 クラリネットの課題 (in B \flat)

Musical score for Clarinet exercise No. 7 in B \flat major, 2/4 time. The score consists of five staves of music. It features a variety of rhythmic patterns, including eighth and sixteenth notes, and rests. Technical markings include triplets (indicated by '3' and brackets), sixteenth-note runs (indicated by '6' and brackets), and a trill (indicated by 'tr' and a wavy line). The key signature has two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is 2/4.

No. 8 ファゴットの課題

Musical score for Bassoon exercise No. 8 in B \flat major, 4/4 time. The score consists of four staves of music. It features a variety of rhythmic patterns, including eighth and sixteenth notes, and rests. Technical markings include triplets (indicated by '3' and brackets) and slurs. The key signature has two flats (B-flat and E-flat), and the time signature is 4/4.

No. 9 ホルンの課題 (in F)

Musical score for No. 9, Horn exercise in F major, 3/4 time. The score consists of three staves of music. The first staff begins with a whole note F4, followed by quarter notes G4, A4, B4, C5, and a quarter rest. The second staff continues with quarter notes D5, E5, F5, G5, and quarter rests. The third staff features eighth notes, a triplet of eighth notes (F5, G5, A5), and a triplet of eighth notes (B5, C6, B5).

No. 10 トランペットの課題 (in B^b)

Musical score for No. 10, Trumpet exercise in B^b major, 3/4 time. The score consists of three staves of music. The first staff begins with a whole note B^b3, followed by quarter notes C4, D4, E4, and a quarter rest. The second staff continues with quarter notes F4, G4, A4, B^b4, and quarter rests. The third staff features eighth notes, a triplet of eighth notes (C5, D5, E5), and a triplet of eighth notes (F5, G5, A5).

No. 11 トロンボーンの課題

Musical score for No. 11, Trombone exercise in B^b major, 3/4 time. The score consists of three staves of music. The first staff begins with a whole note B^b3, followed by quarter notes C4, D4, E4, and a quarter rest. The second staff continues with quarter notes F4, G4, A4, B^b4, and quarter rests. The third staff features eighth notes, a triplet of eighth notes (C5, D5, E5), and a triplet of eighth notes (F5, G5, A5).

No. 12 テューバの課題

Three staves of music in bass clef, 2/4 time, with a key signature of two sharps (F# and C#). The music features eighth and sixteenth notes, rests, and triplet markings.

No. 13 サクソフォンの課題 (アルト・バリトンはin E^b、ソプラノ・テナーはin B^b)

Seven staves of music in treble clef, 2/4 time, with a key signature of one flat (Bb). The music is highly technical, featuring sixteenth-note runs, slurs, and various articulations like accents and trills.

No. 14 ユーフォニアムの課題

Three staves of music in bass clef, 2/4 time, key of B-flat major. The first staff contains a series of eighth and sixteenth notes. The second and third staves feature more complex rhythmic patterns, including triplets and sixteenth-note runs.

No. 15 小太鼓の課題

♩=100

Three staves of music in common time. The first staff has a steady eighth-note pattern. The second and third staves feature more complex rhythmic patterns, including triplets and sixteenth-note runs. Dynamics include *p*, *f*, and *pp*.

No. 16 マリンバの課題

♩=90

Four staves of music in treble clef, 2/4 time, key of D major. The first staff has a steady eighth-note pattern. The second and third staves feature more complex rhythmic patterns, including triplets and sixteenth-note runs. The fourth staff includes a *rit.* section followed by *a tempo* with a 6-measure phrase and a 7-measure phrase. Dynamics include *p*, *f*, and *pp*.



大阪府

教育庁教育振興室高等学校課 令和5年9月発行

〒540-8571 大阪市中央区大手前2丁目 / TEL06(6941)0351